



# 妻北っ子だより

令和3年度 3学期始業号 文責 校長

## 新年 明けまして おめでとうございます

13日間の冬休みもあっという間に経過した感覚ですが、各ご家庭におかれては、充実した年末年始を過ごされたことと思います。

子ども達には、「宿題も大切だけど、おうちの人のお手伝いをする 것도大事です」という話をしておきました。

お手伝いをすることで、人の役に立つ自信を付けてほしいという思いを込めたつもりでしたが、いかがだったでしょうか？



## 「通知表」を考える

子どもさんの学校での学習や生活の様子を、保護者の方々へ学期末ごとに年3回お伝えする役目を担っている通知表。

学習の様子は、テスト結果や授業中の記録等を基にした各教科の評価のほか、道徳や生活科・総合的な学習の時間・外国語活動における取組状況をもとにした所見を記述しています。

生活の様子は、特別活動（委員会活動・学級活動等）における評価や基本的な生活習慣をはじめとする約10項目の評価をしています。

そして、総合所見欄に学習・生活の評価から、子どもさんの長所や期待されること、気になることや改善策等を記述しています。

この作成については、約2週間以上を費やし、学年での相互点検、管理職による点検を経て、加除修正を行って、ひと学期分が完了するという過程があります。

- ・「3・2・1」や「△○◎」等の表記や限られたスペースの所見だけで説明責任を果たしているか？
- ・評価は「評価した後どうするか」を考えるのが大事なのに配付して終わりになっていないか？
- ・中学校や近隣小学校のように資料をもとに面談で説明する機会を設定した方がよいのではないか？

という考え方やご意見もいただいています。

以前、12月から次年度の教育課程（教育計画）作成に着手していることをお知らせしました。

もちろん、PTA 役員の皆さん等からのご意見も拝聴しながら策定していくわけですが、教職員が学校で子どもたちと向き合う時間や、授業改善・児童や保護者の方々とは個別に対応する時間等を確保する観点から、この通知表作成に費やす時間や回数、家庭訪問の在り方等も変更や修正の検討材料にしています。

ぼくは、2学きをふりかえって、がんばったことが二つあります。

一つ目は、かけ算九九の計算です。かけ算九九は、とくに七のだんがむずかしかったです。

むずかしくて頭をかしげていた時、お父さんが

「リズムでおぼえるといいよ。」とアドバイスをしてくれました。

そうしてたくさんれんしゅうすると、おぼえることができました。

これからもつづけてずっとおぼえておきます。

二つ目は、体いくのとびばこです。とびばこは、今まで4だんしかとめべなかったけど、5だんにちょうせんしたらとべました。

次は、6だんにも7だんにもちょうせんしたいです。

2学きは、うんどう会、えん足、いろいろなぎょうじがあったので、学校に行っていたらすぐにすぎました。3学きではできないこともいっぱいちょうせんしたいです。

(あべ まさむね)

わたしが2学きに一番がんばったことは、うんどう会です。

なぜかという、学年リレーのせんにえらばれたからです。

うんどう会では、バトンをわたすときに、おとしてしまいました。おとしたときは、少しはむずかしかったけど、がんばってわたすことができました。

家に帰ったら、家ぞくが

「あと、もう少しだったね。でも、がんばったね。」と言ってくれました。

3年生でリレーの選手になったら、こんどはおとさずにわたしたいです。

3学きは、足かけ回りとけんばんハーモニカのれんしゅうをがんばりたいです。

さか上がりは、2学きにできるようになったけど、足かけ回りはできません。

昼休みにいっぱいれんしゅうして、できるようになりたいです。3学きも、いっしょうけんめいがんばりたいです。

(みやうち かのん)

ぼくは、2学きをふりかえって、楽しかったことが一つと、がんばったことが二つあります。

楽しかったことは、おもちゃランドです。おもちゃを作るときにビー玉にあわせて画用紙をたてよこにまいて、つつをつくるのがむずかしかったけど楽しかったです。

がんばったことは、うんどう会のかけっこのれんしゅうとおいもほりです。

かけっこのれんしゅうは、夜公園でいところいっしょに走ったり、走り方を教えてもらったりしてがんばりました。うんどう会では5いだったので、3学きも走るれんしゅうをがんばりたいです。

おいもほりは、おいもをきずつけないで土をほるのがたいへんだったけど、数えきれないくらいいもを見つけてがんばりました。

2学きは、いろんなことがあって楽しかったり、がんばれることがいっぱいありました。3学きでは、もっと楽しんだりがんばったりしたいです。

(なかたけ こうが)

3学期は、今の学年のまとめや見届けを行うと同時に、次の学年や進学へ向けて準備をする期間として位置付けています。

コロナウィルス感染症の収束が待ち遠しいですが

「今の学年でがんばったことやできるようになったことは？」

「進学したら（次の学年になったら）、どんなことに挑戦したい？」

といった言葉のシャワーを、どしどし子どもたちにかけていきたいと思っています。